

③ 農業体験協力（1年生）

ア 国富町は農業が盛んな地域でもあるため、キャリア教育の一環として、1年生の総合的な学習の時間に生徒たちによるサツマイモ栽培を行っている。生活・環境委員会の役員が中心となり、4月～5月にかけて、苗床作りから苗植えなどの作業を生徒たちへ指導、助言している。

また、サツマイモ収穫後の畑の土起こしなどは、役員のトラクターを利用して行っている。



〈サツマイモ苗植えの様子〉

(2) 家庭教育学級の取組

年間4回の家庭教育学級を行っている。R2年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、年間2回の実施となった。取組の内容については、次のとおりである。

- ① 子どもの心身の発達・しつけに関する学習（基本的な生活習慣）
- ② 人権啓発（人権教育）に関する学習
- ③ 町教育委員会主催「子育て講演会」への参加
- ④ 地域の教育環境の整備・健全育成に関する学習
- ⑤ 世代間交流学習などの参加や支援活動
- ⑥ 親子参加型の講座～創作活動他
- ⑦ 学校教育の動向に関する学習

⑧ 健康・安全に関する学習や活動

⑨ 金銭教育

⑩ PTA活動との連携や文化・教養講座

ア バスによる視察研修

国富町の福祉バスを利用して年間1回の視察を行っている。R元年度までは小中合同での視察を行っていたが、R2年度からは新型コロナウイルス感染防止のため中学校独自での視察を行っている。視察場所は、高等学校などの教育施設や県内のアシスト企業、県の水産試験場など多岐にわたる。



〈R2年度の県水産研修場での様子〉

イ 国富町子育て講演会の参加

国富町教育委員会では、毎年子育てに関する講演会を行っている。対象は保護者や教職員だけでなく、地域の方々など広く募り、例年多くの方々が出会っている。

(3) 生徒の安全生活への協力

① 朝のあいさつ運動

毎月1回1のつく日を中心に登校指導の一環としてあいさつ運動を行っている。校区が広域にわたり、平成14年には在校生の痛ましい交通事故も発生しているため生徒が安心・安全に登校できるよう、役員と先生方で一緒に登校指導を行っている。



〈登校指導の様子〉

② 町民祭夜間巡回指導

10月に国富町内で行われる町民祭は、町内外から多くの来場者が訪れる。そのため、本校の生徒が来場者とトラブルに巻き込まれないよう、生徒指導担当の教職員と生活・環境委員会の役員を中心に巡回指導を行っている。(R2年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、実施せず)

4 成 果

新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度からの活動のほとんどが中止となっている状況である。その中で、学校行事などの教育課程を見直し、検討がなされたことで、PTAとしての活動も見直すことができた。例えば、夕方から夜間にかけての集まりなどは行わず、参観日など来校する機会を利用して集まるなどPTA役員や先生方の負担軽減を図ることができた。

5 課 題

新型コロナウイルス感染症防止の影響を受けたものの中には、長年継続して行ってきた活動も多い。例えば、本地区には高齢者も多く、安全面などを考慮して、学校とPTA役員が一緒になって行う活動もほぼ出来なくなっている。見直しする一方で、行事のスリム化の

ために、今後なくなってしまうものもあるのではないかと危惧している。

また、今後は、限られた活動に対しての評価について、次年度にどう繋げていけるのか、早い段階から学校や各実行委員会と連携をとりながら進めていかなければならない。

6 まとめ

中学校の3年間は、思春期を経て社会へと自立していくために必要な期間である。生徒が成長していくその大切な期間を、PTAとして、役員を中心として保護者と先生方とともに支え合いながら、今後とも継続した活動を行っていきたいと考える。